



「おや?」と思ったら早めに相談を!!

認知症は、誰でも起こりうる脳の病気です。

65歳以上の5人に1人が認知症と言われていますが、早期に診断し上手に対応していけば、その後の経過や介護の負担も変わってきます。

1 「もの忘れ」の症状をチェックしてみましょう。



直前の出来事や話をしたことを忘れるようになった。

記憶



何となく元気がなかったり、興味や関心を示さなくなった。

意欲



早期発見のポイント

実行



今までできていた事ができなくなったり、ミスが目立つようになった。

不安



ささいなことで怒ったり、不安を抱くようになった。

2 思い当たる項目がある場合には、かかりつけ医、または、担当の地域包括支援センターにお気軽にご相談ください。

いいだ地域包括支援センター

(橋北・橋南・羽場・丸山・東野・松尾・下久堅・上久堅担当)

☎0265-56-1595

飯田市銀座3丁目7番地 銀座堀端ビル2階

いがら地域包括支援センター

(山本・伊賀良担当)

☎0265-28-2361

飯田市三日市場 406-31

かわじ地域包括支援センター

(千代・龍江・竜丘・川路・三穂担当)

☎0265-27-6052

飯田市川路 3467-2

飯田市長寿支援課 基幹包括支援センター

☎0265-22-4511 内線 5755

飯田市大久保町 2534

かみさと地域包括支援センター

(上郷・座光寺担当)

☎0265-48-5501

飯田市上郷黒田 470-1

かなえ地域包括支援センター

(県担当)

☎0265-53-9411

飯田市鼎一色 551

南信濃地域包括支援センター

(上村・南信濃担当)

☎0260-34-1066

飯田市南信濃和田 1550

受付時間はいずれも

平日 午前8:30~午後5:00

もの忘れ相談票

記入日 年 月 日

(フリガナ)			
本人氏名	男 ・ 女 (歳)	生年月日	大正・昭和 年 月 日
本人住所	〒 -	本 人 先 連 絡 先	() -
相談家族 (記入者)	本人との関係 ()	家 族 先 連 絡 先	() - - -
相談機関 (担当者)		相談機関 連 絡 先	

◎ご家族・介護関係者・相談機関が記入してください。
あてはまるものに✓印をつけてください。

本人生活状況

- 1人暮らし 夫婦2人暮らし 子や孫等と同居 その他

日常生活の様子や心配ごと

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 直前の出来事や話したことを忘れる | <input type="checkbox"/> 夜中に歩き回ったり騒いだりする |
| <input type="checkbox"/> 元気がない、興味や関心を示さなくなった | <input type="checkbox"/> 物の置忘れやしまい忘れが目立つ |
| <input type="checkbox"/> 鍋を焦がすなど火の不始末が心配になった | <input type="checkbox"/> 身なりを気にしなくなった |
| <input type="checkbox"/> 同じものを何度も買ってくる | <input type="checkbox"/> 料理を作らなくなった |
| <input type="checkbox"/> お金の管理が心配になった | <input type="checkbox"/> 薬の飲み忘れが多くなった |
| <input type="checkbox"/> トイレの失敗が増えた | <input type="checkbox"/> 財布や通帳を盗まれたと言う |
| <input type="checkbox"/> ささいなことで怒ったり不安を抱くようになった | <input type="checkbox"/> 自分で電話をかけるのが難しい |
| <input type="checkbox"/> 見えないものが見えたり聞こえたりすると言う | |

その他の症状や困っていることがあれば、具体的にお書きください。

もの忘れの症状は、いつ頃からですか？

年 月頃から